

風薫る五月となり、ご壮健にてお過ごしのことと存じます。皆様にはその後お変わりなくお過ごしのことと存じます。まずは、お礼のご挨拶が遅れ誠に申し訳ございませんでした。

私は4月15日から22日まで、そちらでお世話になった静岡県警のものです。私達も、おのおの通常の勤務に戻り、早2週間が経とうとしています。

先の派遣の際には色々なお願いをしてしまいましたが、それに笑顔で答えていただき、ありがとうございました。また、食材確保が難しい時期に、ボリュームのある暖かで、おいしいご飯や細かな場所までお気遣いいただいた部屋の掃除、疲れた体に染み渡る暖かいお風呂、どれをあげても私達には、ありがたいものでした。

そして、何よりも皆さんの笑顔が私達を勇気付け、やる気を与えていただきました。そのたびに、どちらが被災者なのか分からないような気持ちになり、少しでも皆さんのお力になりたいと思いました。本当にありがとうございました。

私達にも時期、次の派遣命令が出ると思いますが、その時にはまた皆さんに勇気と、元気をいただきに、そして、微力ながら何かのお手伝いと皆さんが少しでも安心していただける町作りのために、そちらに伺いたいと思います。

そして、春、あの満開のサクラの木を愛でながら、この震災を昔話として復興の武勇伝をお聞かせ願えれば幸いと思っております。

同封のお茶は静岡県の掛川でとれた新茶です。お口に合うか心配ですが皆さんで休憩の際にでも飲んでいただき、ひと時の癒しとなれば幸いと思い同封します。

季節の変わり目ですので、体調をくずされませんようお気をつけください。